2009年度

科目名	日本の歌謡				
担当教員	佐々木 聖佳				
配当	教育3			コード	22220
開期	通年	講時	火曜日2限	単位数	4
授業テーマ	歌謡文芸に親しむ				
目的と概要	この講義は、国文学の立場から、日本に古代から伝わる歌謡を取り上げ、時代的な背景や歌の発想、表現などの諸問題について講じる。多くの人の心をとらえ口ずさまれてきた歌謡には、その時代の人々の感情や感覚が文芸として昇華された、優れたものが多い。古代から近代までの歌謡について、詞章面からそのよさ、おもしろさを味わい、現代にも通じる歌の力について考えていくことを目的とする。				
成績評価法	前期末試験の成績・後期末レポート・平常点・講義時の小レポートを総合的に評価する。				
テキスト	テキストは用いず、毎時間プリントを配布して講じる。				
参考書	必要に応じて、講義の中で紹介する。				
履修に 当たっての 注意・助言	古典文学の講義ですので、古文を読むことが多々あります。				
			講義計画		
第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第第	1) 雅楽とその時代 2) 雅楽の受容 (1) 今様とその時代 (2) 今様と白拍子 (3) 『梁塵秘抄』の歌1 (4) 『梁塵秘抄』の歌2 歌の魅力 り一歌謡文芸の世界ー にチャレンジ 歌謡(1) 狂言の魅力1 歌謡(2) 狂言の魅力2 歌謡(3) 狂言「軽練」の酒宴歌 歌部(4) 狂言「棒縛」の酒り、 歌歌(1) 室町小歌とその時代 小歌(2) 『閑吟集』の歌1 小歌(3) 『閑吟集』の歌2 小歌(3) 『閑吟集』の歌3 の歌(4) 『閑吟集』の歌3 の歌(1) 二つの子で歌 の歌(2) マザーグースとわらべいの歌(3) 近代唱歌	Ϋ́			